

事業名 : TOYOOKA CENTRAL PARK vol.3

団体名 : TOYOOKA CENTRAL PARK 実行委員会

1 事業内容

日時 2023年10月8日・9日

場所 豊岡中央公園(元町)

内容 イベント実施(但馬を中心とした若者向けイベント)

出店内容 : 飲食店・SUP・モルック・木工ワークショップ・スラックライン体験等

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
8月1日	企画会議	森津事務所	6名
10月8日	イベント当日(1日目)	豊岡中央公園(元町)	約100名
10月9日	イベント当日(2日目)	豊岡中央公園(元町)	約350名
10月29日	イベント反省会	森津事務	8名

8月1日 : 出店者、ポスター制作、イベント運営方針等を検討

10月29日 : 次回以降の企画。反省会の内容は主に下記に記載してある事項。

(事業効果、今後の課題)

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

「豊岡・但馬を良くしたい」という思いがこのイベントを通じてさらに強固になった。

SNS等での発信や、実際の準備を行う中で、正式な実行委員ではないが、ボランティアをしたいというメンバーが増えた。元々の実行委員は5名だったがイベントを行うことで、10代・20代・30代・50代70代の総勢9名の方々にボランティアに来ていただいた。

「次回以降も手伝いたい。」という方もおられ、メンバーが増える見込み。

ボランティアをはじめ出店者や豊岡市役所の方々にお手伝い頂き、“但馬の人の良さ”を再発見することができ、モチベーション向上には大きくつながった。

(2) 地域への波及

豊岡中央公園は、10代(中・高校生)・20・30代の利用者が少なかったが、イベントをすることで公園利用者が増えた。さらに飲食店が出店したことで、飲食店自体の宣伝もでき、今後の集客につながるのではないかと考える。

スケートボード・SUP・モルック・スラックライン等の体験を但馬内のプロの指導者の元、ワークショップを行い、豊岡中央公園の新たなポテンシャルと遊びを創出できた。

このイベント後に、「豊岡中央公園でイベントをしたいです。」「どうしたらいいですか?」と言った問い合わせもあり、今後の豊岡中央公園の利用率が上がることに期待。

3 協働の相手方 : 豊岡ローターアクト様

協働内容 イベント備品の設置(テント・のぼり・テーブル・イス・来場者対応)

豊岡での活動(新規会員が集まらない)に悩みを抱えておられたが新たな方向性を示すことができた。特に豊岡ローターアクトさんは、次回以降イベント運営だけでなく、出店者としての参加も検討いただき、イベントを通じて但馬とのつながりを作ることができそうであった。

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

一番の課題は人手不足が懸念される。今回はたまたまボランティアが集まってくれたが、次回以降も安定してボランティアを確保できる仕組みづくりとして、SNSでボランティア募集の呼びかけに加え、なぜ、このイベントを行うのか？（豊岡中央公園を中心に地域の活性化を図り、若い世代の居場所づくり）も同時に発信することで、利害関係を超えた、ボランティアの確保を行いたい。

また、ボランティアや関係人口が増えるとイベントの設営・運営が難しくなる。設営の配置図やデジタル技術等を活用し、再現性の高いイベント運営を目指す。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

スラックライン、SUP、豊岡ならではのアクティビティを体験できるコンテンツを増やし豊岡中央公園を活用して、遊びの提案ができるイベント運営を目指す。

今回のイベントで日頃から豊岡中央公園の花壇の手入れや清掃をする方と繋がりができた。この繋がりに、定期的な清掃活動やごみ拾い・豊岡中央公園の更なる利用が増える活動をしていきたい。

次回以降のイベントの出店者を増やすためにも、但馬内外にも足を運び事業者とつながりを作り、参加者のマンネリ化をさせない。また、これから頑張っていこうと考えている新規事業者の広告宣伝の場となるようなイベント運営やSNS投稿をしていく。



5年10月9日 スケートボードを行う様子



5年10月9日 スケートボードを行う様子



5年10月9日 SUPを行う様子



5年10月9日 飲食店出店の様子